



開発グループリーダー 山田 拓人さん

今回の商品開発では、普段の学校生活では交流することのできない経営者の方達と関わることができました。その皆さんが、私達のために手間も時間も惜しまず全力で協力してくださる姿を目にし、国東に住む人の素晴らしさや絆を知ることができました。私達を最後まで引っ張ってくれた中園さん、松林さんありがとうございました。市役所の活力創生課の皆さん販路拡大をお願いします。



今後の取り組み

双国校の生徒が開発した「赤鬼バーガー」と「青鬼バーガー」、「鬼おんちっぷす」は、12月9日(日)に開催される「くにみちよるちよる祭り」で販売を開始します。それ以降は、市内では道の駅くにみ、県外では12月25日(火)に福岡市で開催される世界農業遺産の里「おおいた国東フェア」などで販売する予定になっています。また、この取り組みは、今回で終了するのではなく、3か年で実施していく予定になっており、既に1年生と2年生は準備を進めています。そして、今回の取り組みの内容を検証し、来年の商品開発に活かしていきます。



赤鬼バーガー



青鬼バーガー



鬼おんちっぷす



7月20日

国東ゴコク堂の3回目試作品「鬼おんちっぷす」を試食



アンケート結果を基に、松林さんがオニオンプレスに衣をまぶし「鬼おんちっぷす」にして改良することで、タマネギの匂いや味を抑えることができました。また、鬼おんちっぷすの味は、一番人気だったブラックペッパーに決定しました。



藤本 健斗さん

最初のパナナプレスのときは、どうなるのだろうと不安になりました。しかし、そこからこんな美味しいチップスができるなんて想像していませんでした。「鬼おんちっぷす」商品化決定！



大分市中央通り歩行者天国で試験販売

9月22日

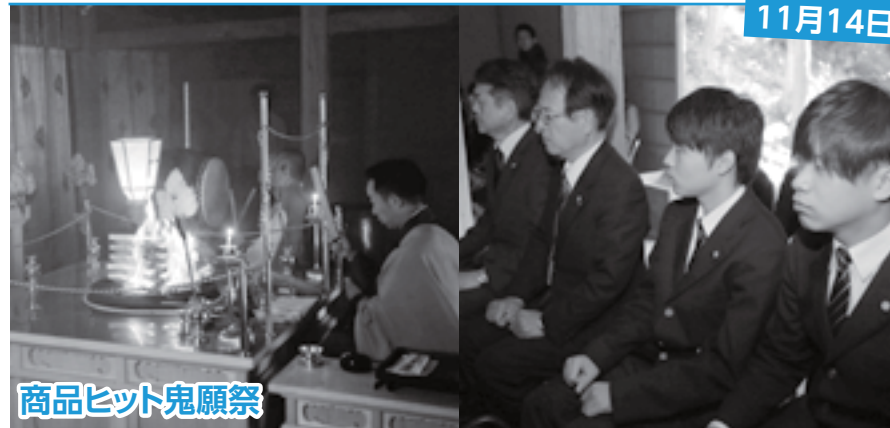


商品開発した「鬼おんちっぷす」と「赤鬼・青鬼バーガー」をテストマーケティングするため、大分市で試験販売しました。



菊池 澄香さん

今まで既存の商品を仕入れて販売した経験はありましたが、自分達の開発した商品を販売するのは初めてで、ドキドキしました。でも、お客さんから直接「おいしい」と言われて、とても嬉しかったです。



11月14日

商品ヒット鬼願祭



テスト販売を終えて、12月9日の「くにみちよるちよる祭り」を最初に、本格的な販売が始まるため、開発した3商品がヒットするように、岩戸寺で護摩焚きを受けました。



田北 寛さん

護摩焚きは、初めての体験でした。鬼をモチーフにした商品が、修正鬼会で有名な岩戸寺でお加持を受けたので、きっと売れること間違いなしと信じてます。